Sr. M. Kobayaci
Caixa 2-z

SEMANARIO DE SÃO PAULO

Nº 167 — 23 DE JANEIRO DE 1925

聖州新報

北西沿線地出物の宝庫地區賣出

位置、パウリスタ線と東方西方共に線路ホリ三キロの間を控えたる高原地帶。海拔二百八十メートルの知名丘陵。地質は數年生のコヒ樹繁茂して、その高度を誇り病害の犯れなき事を自ら証明する処なり。

地質、パウロ セッシ、ヒアラ等の大森林を見てもうべし。

地價、何人なる大物主シミヨ子氏の所有にしてモンテアゾル新地ヴキ氏所有なる故地價の確実は保証なり。

交通、ヒアラ線ヒアラ駅より三キロ、ヒアラ駅より三キロ、ヒアラ駅より三キロ、

リンス青年倶樂部 起らん

ノロエステ線在邦人の中心たるリンス駅街に八十家族からの日本人が居りながら一ツの会團も倶樂部も組織しないを憂い今度同地の一派青年組が躍氣となり、青年倶樂部を組織するそうである。

此奇走者顔振は重にカンポ・グランデ方面より来住せし人々が重立って居る模様である。

今の処会員十一名、上塚山根、笹田氏等を顧問と考へて居る様だ。

●リンスの邦人自動車持数

邦人の持自動車數が急に増え出した。

リンス駅でも左の人々がフォードを運かして居る。

田中秀雄、佐光政爐、中熊一男、内山吉藏、佐藤一郎、水城某、清田某、家入某

即ちフォードは八台である。

貨物自動車は

大村、上塚、佐藤、清田、泉田、前田の諸氏によって活動して居る。

●棉蟲ボツく

近頃雨の降り方が順潮過ぎるので田舎はジメ〳〵して居る。それで棉の蟲もボツくと各処に發生。

アラトクワラ線の如きはモー三度目のベルデパリスをかけたといってる処もある由

ノロエステ方面では昨今が第一回の驅除期らしい。

此方面は昨年実が出なかったゝめ買をきのベルデを持ってる人が沢山居る。

●ブル的クラブを

ニル近リンス駅の中川、渡辺両氏經営の十二月十五日バールは此度成金の太田久次郎を組合に入れ三人でブル的倶樂部を建設する由。

「お領事様でも公使官様でも来られたら倶樂部でお馳走の出来る様なものをおしらえたい想って居ます」と中川美彌喜さんの話だ。

●マレッタ流行す

今年は各処とも大に警戒を要す

昨今リンス街にてマレッタ患者がボツく現はれて居る。今年はマレッタの猖獗する徴あり、各処とも大いに注意を要する。

●人妻と道行

德永八千代(廿八九才)それはノロエステ線ペンナ駅西野殖民地に住んで居る德永元春の二代目妻だ。

それ来から……達添ふ事七年、三人の子供もあるが……

此度は附近に居た田中泉なるボンヤリの一青年に血の道あげての横戀慕……若者泉が去る十七日、バウル駅に妻を現した翌日、八千代は一番小さい子供をつれて、一等の切符でペンナ駅から甘々とバウル駅へと色男の後を追った由。

八千代が汽車の一等室で始めて靴下を大急ぎではいて居る頃、夫元春はリレ……と我家を飛出し、十五キロの砂道を馬に鞭あてたが、事すでにおそい。

色男、不貞女の道行き……何うやら都會へ都会へと向った形跡がある。

●首府リオ市にて渡辺医学士の受験好成績

在留邦人の爲め医師免許を伯国リオで受けつゝある日本内務省派遣の医学士中渡辺医学士は昨年末の受験に好成績を得、残りは僅かに内科と論文だけで、来る三月か六月頃には全部通過するだろうと。氏は佛語を日本でやって居た由。

●佐藤次郎氏病む

頑固な生身の持主、佐藤次郎氏はバウル、プロミツソンと盛んに飲廻っていたが、プロミツソン、ゴンザカ区間崎氏宛でトウく發病し去る一月十九日の夜は苦しみ通しの「月癲癇」をやって居た由。

●無線電話

リンス市にゴンサルベス、サルバドールと言へばノロエステ線で飛ぶ鳥をも落す程の勢の商人で、特にリンス駅街では彼の向ふを張る敵商は今の処二寸見当らぬ。

急進派の商人だ。

此度ロコトス五百ミルで無線電話機を買入れリンス街の彼の本店に据そつけたそうである。

亜国ブエノス市の劇場のオーケストラが手にとる様に聞えると噂し合って居る。嘘と思はぬ者は行ってきくがいい。

無線電話機……ノロエステ線ではこれが創めてである。

●不思議な蟻

今より約六年前ピタンゲイラの或人により、リオ・プレット駅トリアッス附近よりサウベイラ(当時クヤバーナと呼びたるもの)と稱する一種の蟻を移住させた処、今日に至りピタンゲーラ地方一帯に從来猛威をたくましうせしサウバは一匹も居なくなり農作物はその侵食を少しも蒙らなくなった由。

因に該サウベイロは好んでサウバ(頭の大きい赤蟻)を食ぶそうで農業者の味方である。

州政府農會並に他の昆虫学者によりて研究され結果良好と認むれば州内各地に分布する事になるであろう。

尚該蟻は木枝を侵食する白蟻をもとって喰ふ由。

●ノロエステ鉄道局長更迭

ノロエステ鉄道局長ドットル、アルバウロ・ペイラ・デ・リウザ・リー氏は今度ソロカバナ鉄道監査官として赴任し、後任としてドットル・オスカル・テイシェイラ・ギマラエス氏仮局長として着任す。

●東京帝大圖書館復興近し

吉野博士等に依って復興を企てられつゝある東京帝国大学の図書館は過般北米の富豪ジョン・ロックフェーラ氏より四百万円の寄附を受け、書籍の蒐集も着々進捗、復興も近しと。

●米国世界一の大潜水艇を建造す

業米の一造船所で密かに建造された潜水艇は其大きさ世界第一と言はれ速力は一時間三十浬にして、巡洋艦其他に易々と尾行し得ると。

米政府は此潜水艇を商業上に用ゆるものと声明したりと。

●捗々しくない伯政府の事業

財政に餘裕がないものか、一般政府經営の事業は近頃緩慢少若しくは中止となって捗らめことおびたゝしい。

鉄道工業も唯パラナ河及アキダワナの架橋の作業續行を除く外は全部工事を中止する由

●九一一年度の米の輸出

サントス港よりの九一一年月別六、二五五噸 価格五六七二〇〇噸平均 九一三ミル

一九一二年 二六、九二トン 九四四コントス 一トン平均 七四三ミル

一九一三年 四九トス 一噸平均 四八一ミル

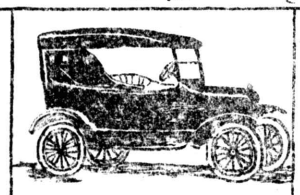
一九一四年 四、五七七トン・二七九コントス

一九一五年 三二三〇トン・九〇四コントス

郷里送金 邦貨一円に付伯貨三ミル吾二千レース也

バール
リンス駅街
柴山勘次郎
(旧榎木バール)
諸賢のお引立を希ひます

御通知次第
驛 參ノ上
ボテキン
貸自動車 伊藤元登
ノロエステ線プロミツソン駅
ポンスセリ
Caixa Postal 103



歯科医
原見柴次
リンス駅街

◎蓄音機盤新着
▲浪花節(數十種)
▲義太夫 ▲琵琶歌
▲端唄小唄 ▲楽隊
▲アホダラ絵 等々各種
(注文次第目録を進呈します)
小学生徒の教科書
中矢商店 コンデ 六九

PHARMACIA NOGUEIRA
A PREFERIDA PELA NOBREZA
DA GENTE TAPOREENSE
日本人植民者諸君の選擇の名譽は当薬局に落つべく待たる
バウルパケスタ街
ノロエステ薬局

泉具
桂木商
ゴーゼ東京
聖市パランディクペケ街
桜本芽子

設備完全
懇切叮嚀
大福旅館
リンス 斉藤好位
高橋善之助

RANDO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD
Rua da Candelaria 23
Caixa postal 380
Rio de Janeiro
リオデジャネイロ
横濱正金銀行支店
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間お申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞご便宜に有之候
◆預金用紙は御請求次第直に御送り可致ご不審の點はご遠慮なくお問合せ被下度候
預金(日本円定期預金利息 六ケ月以上 年六分 但貨定期預金利息 一年以上 年五分 但貨當座預金(小口) 年四分)
▲郷里送金▼

ペンナ驛 カフエランデア町
河尾ホテル
河尾利一
Caixa 101

雜貨販賣 綿花雜穀仲買
平山商店
ソロカバナ線 サンタクルズ・パルド

聖市カンデレイラ街九〇
御旅館
館主 松山三太郎

聖市コンデ街中一番 郵函一八五〇
キンゼイ・ベンブロ・バール
リンス 中川美彌喜 渡邊四郎共同

おくわし
太陽旅館
プロミツソン駅郵函九番
杉本法雄

自動車 自轉車 の設備あり
農産物仲買
岡島仁郎

セルゲーラ・セザル驛 カイシヤ一四
御旅館 穀類仲買 オリエンタール
プロミツソン駅
青木 平田共同

印醤油
一度お試し下さい
藤澤豊次郎
平野殖民地

諸板ソ
常盤
石原桂造

雜貨販賣 農産物物仲買
上田商店
プ・アルベス驛
上田留治

鉱板
上地
聖市ルア・ボニータ十二
和洋料理一切

ALFAIATARIA
ANTONIO CARRAFIELLO
R. B. DE CARVALHO 82
BAURU
洋服店
バウルルアバルバカ八二
アントニオカラフィエロ

SANTOS JUNIOR & CIA
COMERCIAES E INDUSTRIAES
COMPRAM MADEIRAS EM TORAS
CEREAES E ALGODÃO
VENDEM SECCOS E MOLHADOS
FERRAGENS E LOUÇAS
ETC.
本店 プロミツソン
支店 グワイサラ
材木穀類 綿花買入
サントスジュニオル
雜貨乾物 金物陶器 販賣

日本旅館
バウル驛直ぐ前
沖山忠平

藤山旅館
邦人郵便物集配所
リンス藤山鶴馬

九州旅館
バウル・ソロカバナ驛眞上
加來晋一

鍛冶屋
プロミツソン驛
木本改造

中山旅館
聖市ルア・コンデ五〇
電話セントラル四五五九
中山忠太郎

廣島屋
聖市フルタード街二六
小川源右衛門

三共商會
サントス市 セドルダンス街五三 三一八
K
削節 鹽辛 干魚

澤尾ホテル
バウル驛眞前 (旧オテルプログレツソ)
澤尾磯七